

長岡中学・長岡高等学校の歴史

(出典:長岡高等学校百三十年史・年表より抜粋)

平成20年4月1日

作成: 坊下隆子(昭和36年卒)

	年 月 日	名 称	内 容	参加者数	かかわった人	会報掲載誌
1	明治2年5月1日	国漢学校設立首唱力説	四郎丸昌福寺において開校。教授田中春回		長岡藩大参事 小林虎三郎 長岡藩大参事 三島億二郎	
2	明治3年6月	三根山藩から見舞米百俵と旧藩候の下賜金を基に国漢学校建設の議を決める。	見舞米百俵を換金し約270両余を国漢学校の外に医学局、洋学局をおき兵学校、演武場を設ける。		大参事 小林虎三郎の言葉 「目先のことにとらわれてばかりいないで、今の痛みに耐えてこそ明日がある。」	
3	明治4年8月	廃藩置県の令により長岡が柏崎県に編入されるとともに、国漢学校は自然廃校となる。				
4	明治5年11月23日— 明治6年11月	坂之上町の旧藩政庁において、長岡洋学校開校	(国漢学校の洋学局を分離独立させて)	士族/平民/農民の子にも入学を許す。入学生14名	学校掛 三島億二郎	
5	明治6年6月	柏崎県廃止により長岡洋学校を新潟学校の分校とする方針を決定。	寄宿舎新築 三島億二郎県令楠本正隆に独立の私立学校としての陳情書を出すが見られず。	入学者42名	学校掛 三島億二郎	
6	明治8年1月23日 明治8年7月	新潟学校第一分校	三島億二郎新潟学校第一分校取締役再任 小林雄七郎(衆議院代議士)と三島億二郎等が長岡社(民間の育英団体)を設立をする。			
7	明治9年10月 明治9年11月— 明治19年5月 明治9年	長岡学校	和同会創立 和同会初会合 「長岡の文の林に生い立てる若木は国の柱とぞなれ」 長岡社 奨学金を貸与(帝国ホテル)、(学生会館)	和同会・会員17名	井上円了、梅野四男吉等と和同会を創立 新潟県令永山盛輝の和歌第二校歌の一節に挿入されている。	
8	明治10年	長岡学校	井上円了学校を去り、和同会中絶状態になる。			
9	明治14年3月19日	長岡学校	教師田中春回、長尾平造等により和同会再興す。			
10	明治19年4月— 明治21年9月	私立長岡学校存続	田中春回らによって学校私義草案が県に提出され存続が決まる。	生徒130名余		
11	明治22年1月22日	長岡学校				和同会雑誌第1号発行
12	明治25年	古志郡町村立長岡尋常中学校				和同会雑誌廃刊
13	明治26年8月26日— 明治32年3月	古志郡立長岡尋常中学校と改称				
14	明治32年4月1日	新潟県古志郡立長岡中学校	4月1日法令改正により、呼称の「尋常」の語除かれる。			

15	明治33年4月	この年のみ新潟県立長岡中学校	初めて入学試験実施			和同会雑誌、この年以降年2回刊行
16	明治34年—昭和23年3月	この年以降、新潟県立長岡中学校と称す。				
17	明治36年5月	新潟県立長岡中学校	第一校歌制定 本富安四郎(作詞) 植村クニ(作曲)長岡女子師範学校の教師			
18	明治37年	新潟県立長岡中学校	第一校歌唱歌正課となる。			
19	明治38年5月	新潟県立長岡中学校	帽章改正、「中学」から「中」になる。			和同会雑誌、この年以降年3回刊行
20	明治39年7月22日 明治39年11月23日	新潟県立長岡中学校 創立35周年記念式挙行	東郷、上村両提督来校、記念樹(松・桜)			
21	明治42年7月4日	新潟県立長岡中学校	和同会創立35周年記念祭挙行			和同会雑誌、この年以降年2回刊行
22	大正2年11月23日	新潟県立長岡中学校 創立40周年記念式挙行	初めて校旗を制定			
23	大正3年7月	新潟県立長岡中学校	第一次世界大戦勃発			
24	大正4年3月8日	新潟県立長岡中学校	校舎中央の楼上から火を発生、岐宿舎を残し、校舎全焼、開校以来の重要資料焼失。			
25	大正5年11月23日	新潟県立長岡中学校	校舎新築落成式挙行 同窓会寄贈校旗披露			
26	大正10年10月15日	新潟県立長岡中学校 創立50周年記念式挙行				
27	大正15年・昭和元年	新潟県立長岡中学校				和同会雑誌、この年以降年2回発行。
28	昭和5年9月4日	新潟県立長岡中学校	山本五十六海軍少尉講演「ロンドン会議について」			
29	昭和6年9月23日 昭和6年9月	新潟県立長岡中学校 創立60周年記念式挙行	満州事変勃発			
30	昭和12年7月7日	新潟県立長岡中学校	日華事変勃発			
31	昭和16年10月23日	新潟県立長岡中学校 創設70周年記念事業	長岡中学第二校歌制定 堀口大学(作詞) 深井史朗(作曲) 堀口九萬一(揮毫)		4月15日 和同会解消・国家の方針として学徒報国団結成。	和同会雑誌第94号
32	昭和18年4月18日	新潟県立長岡中学校	連合艦隊司令長官山本五十六 ブーゲンビリア島上空にて敵機により戦死			
33	総和19年8月	新潟県立長岡中学校	学徒勤労働員、5年生と4年生の一部、愛知県へ出動		4月5日、雑誌「和同」物資統制により発刊中止	

34	昭和20年8月1日 昭和20年8月15日	新潟県立長岡中学校	米機空爆により長岡市焦土と化す。 第2次世界大戦終戦			
35	昭和21年7月20日	新潟県立長岡中学校	和同会復活結成式挙行			
36	昭和22年1月 昭和22年5月19日	新潟県立長岡中学校	6.3制実施 新学制による授業開始			
37	昭和23年4月1日	新潟県立長岡高等学校	新学制全面的に発足、従来の3年生以下の課程は併設中学校となる。新潟県立長岡高等学校			
38	昭和25年4月5日	新潟県立長岡高等学校	初めて女子生徒7名が入学			
39	昭和26年10月21日	新潟県立長岡高等学校 創立80周年記念式挙行 高等学校新校旗披露	第2校歌一部改定			
40	昭和35年12月12日	新潟県立長岡高等学校	同窓会規約改正、会長の学校長兼任を改める。			
41	昭和36年10月22日	新潟県立長岡高等学校 創立90周年記念式挙行				
42	昭和38年4月1日	新潟県立長岡高等学校	生徒急増のため1年生10学級収容(25学級)			
43	昭和41年11月2日	新潟県立長岡高等学校 創立95周年記念式挙行				
44	昭和43年5月	新潟県立長岡高等学校	新校舎建築のため旧校舎の取り壊し始まる。			
45	昭和46年9月19日	新潟県立長岡高等学校 創立100周年記念式挙行				
46	昭和56年11月7日	新潟県立長岡高等学校 創立110周年記念式祝賀会				
47	昭和57年11月21日	新潟県立長岡高等学校	和同会館竣工式			
48	平成3年1月 平成3年10月26日	新潟県立長岡高等学校 創立120周年記念式典祝賀会挙行	湾岸戦争			
49	平成11年4月21日	新潟県立長岡高等学校	カンボジア米百俵スクール贈呈式 昭和44年度卒業生により建設された。			
50	平成13年5月 平成13年10月27日	新潟県立長岡高等学校 創立130周年記念式展祝賀会挙行	小泉首相の所信表明演説により「米百俵の精神」が全国的ブームとなる。			
51	平成16年10月23日	新潟県立長岡高等学校	新潟中越地震発生			